

〒662-0088 兵庫県西宮市苦楽園4番町7-1  
TEL.0798-70-0656(ナレオルゴール) FAX.0798-72-0110  
http://www.orgel-horie.or.jp/ E-mail info@orgel-horie.or.jp



アルフレッド・コルトー

## ピアニストたちの系譜VI ～ショパンの孫弟子 アルフレッド・コルトー～

アルフレッド・コルトー(1877-1962)は20世紀のフランスを代表する大ピアニストであり、「ピアノの詩人」と謳われる作曲家、フレデリック・ショパンの孫弟子にあたります。ピアニストとして楽壇にデビューしたものの、リヒャルト・ワーグナーの作品に傾倒し、ワーグナーの歌劇・楽劇を演目とするバイロイト音楽祭で助手を務め、また1902年からは指揮者としても活動し、ワーグナーの楽劇「神々の黄昏」のフランス初演を行うなど、ピアノ以外にも大きく活躍の場を広げました。しかし、

このような活動のために練習時間が非常に少なく、弾き間違いの多いピアニストとして有名であったとも言われています。しかし、特筆すべきは、そのような弾き間違いが些細な問題であると思われるほどの高い音楽性で、コルトーの演奏が聴衆に大きな感動を与えたということでしょう。このような芸術性は、コルトーが属する系譜の師であり、またピアノ音楽の新たな地平を切り開いた天才作曲家であるショパンに通ずるところがあると言って差し支えありません。

さて、コルトーは1919年に最初の録音を行って以来、多くの作品を蓄音機に残しています。その曲目にはショパンの作品も多く取り上げられており、コルトーにとってショパンが主要なレパートリーのひとつであったことが伺えます。このように、今なお我々は録音を通じて、コルトーの演奏に触れることができるというわけです。しかし、一口に録音と言ってもその質には年代によって大きな差があるということを言い添えておかねばなりません。1925年に電気録音が発明される以前は、アコースティック録音と呼ばれる記録方式が採られていましたが、これは非常に音質が悪く、また記録できる音域が限られていたため、楽器の中でも特に広い音域を誇るピアノの場合は、劣悪な録音にならざるを得なかったそうです。そこで、当時のピアニストたちは自らの演奏を後世に残すために、リプロデューサーと呼ばれる録音・再生装置が取り付けられたピアノ、即ち再生ピアノ(リプロデュースピアノ)を利用して、ピアノロールに演奏を残す手段を選びました。再生ピアノは、オリジナルの演奏を記録し、また再現することの出来る唯一の自動ピアノです。コルトーもまた、蓄音機のみならず、再生ピアノを用いて多くの演奏を残しています。しかし、アコースティック録音に代わり電気録音が発明されると、より手軽に、また正確に録音することができる蓄音機が主流となり、再生ピアノは徐々に姿を消してしまいます。

ところが、コルトーの録音記録を見ると、電気録音が発明された1925年以降も、再生ピアノへの録音を継続して行っていたことが分かります。録音の正確性も高く、また安価で手軽な電気録音式の蓄音機があるにも関わらず、なぜ再生ピアノへの録音を行ったのでしょうか。それは、蓄音機録音が決して実現することのできない再生ピアノのメリット、つまり、生の音を再現できるという点に関係があると考えられます。ピアノという楽器の音そのものに焦点を当てると、やはり本物の楽器でしか表現しえない音の響きがあることは確かでしょう。従って、再生ピアノだけが伝えているコルトーのピアニズムがあると云うのも誤りではありません。あまりにも高価な再生ピアノは競争力を失い、1930年代には市場から姿を消してしま

ますが、再生ピアノの録音は貴重な資料として未だに音源の価値を保っているのです。



写真 ALFRED CORTOT ANNIVERSARY EDITION CD 付録解説より  
コルトーが記録演奏したピアノロールを使用してアメリカ全土を演奏旅行した時の写真



## クリスマスプログラム

11月29日(木)～12月25日(火)  
Christmas

### クリスマスプログラム

讃美歌やクリスマスソングをHymn Boxと呼ばれるオルゴールや手廻しオルガン、蓄音機などでご紹介します。

毎週木曜～日曜(祝日)

① 10:30

② 13:00

③ 15:00

\*20名様以上の団体の方は事前予約で  
火曜水曜も開館致します。

## クリスマスイブニングプログラム

12月20日(木)～12月24日(月祝)  
夕方5時30分から

### オルゴールで聴く クリスマスソングとキャロル

当館3階からの大阪湾から生駒山までのパノラマ夜景の中で讃美歌やオラトリオの流れるHymn Boxやオルゴールによるクリスマスソングやキャロルの演奏をお楽しみ下さい。

## 年末年始休館のお知らせ

年内の開館は12月24日(月祝)まで、新年は1月3日(木)から開館致します。この期間のご予約は、メール、FAX、留守電で受付致します。



## オルゴール博物館ニュース



11月1日から12月9日までの期間、当館の庭園を公開し、多くの方にオルゴールと紅葉見物を楽しんで頂きました。